

日 薬 業 発 第 150 号
令 和 8 年 7 月 9 日

都道府県薬剤師会担当役員 殿

日 本 薬 剤 師 会
副会長 荻野 構一

「在宅医療に従事する薬剤師を対象とした
多職種連携推進e-learning プログラムの有効性の検討」 ご協力をお願い

平素より本会会務にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

国立研究開発法人国立長寿医療研究センターよりより別添のとおり連絡がありましたので、お知らせいたします。

国立長寿医療研究センターでは、令和7-8年度厚生労働科学研究費補助金「在宅医療における薬剤師の多職種連携によるポリファーマシーへの介入研究（研究代表者：溝神文博）」の一環として、在宅医療に従事する薬剤師を対象とした多職種連携推進のためのe-learningプログラムを開発し、その教育効果を検証する研究を実施するとのことです。

本研究は、厚生労働科学研究費「薬学的視点を踏まえた自立支援・重度化防止推進のための研究」において開発された「多職種連携推進のための在宅患者訪問薬剤管理指導ガイド」に基づくe-learning 学習プログラムを薬局単位で導入し、薬剤師の多職種連携や薬学的介入の質に与える効果を、クラスターランダム化比較試験により検証するものであり、今般、在宅訪問薬剤管理指導または居宅療養管理指導に従事している薬剤師を対象として、本研究への参加者説明会の周知依頼が別添のとおりありました。

貴会におかれましては会務ご多用のところ誠に恐縮ですが、内容につきご了承くださいますとともに、貴会会員にご周知くださいますようお願い申し上げます。

令和 8 年 6 月吉日

日本薬剤師会 御中

会長 岩月 進 様

「在宅医療に従事する薬剤師を対象とした
多職種連携推進 e-learning プログラムの有効性の検討」ご協力をお願い

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
薬剤部 副薬剤部長
長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室長
ジェロサイエンス研究センター 高齢者薬物療法研究グループ チームリーダー
研究代表者 溝神 文博

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、国立長寿医療研究センターでは、令和 7-8 年度厚生労働科学研究費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業）「在宅医療における薬剤師の多職種連携によるポリファーマシーへの介入研究（課題番号 25KC1008）（研究代表者：溝神文博）」の一環として、在宅医療に従事する薬剤師を対象とした多職種連携推進のための e-learning プログラムを開発し、その教育効果を検証する研究を実施する運びとなりました。

本研究は、厚生労働科学研究費「薬学的視点を踏まえた自立支援・重度化防止推進のための研究（22GA1005）」において開発された「多職種連携推進のための在宅患者訪問薬剤管理指導ガイド」に基づく e-learning 学習プログラムを薬局単位で導入し、薬剤師の多職種連携や薬学的介入の質に与える効果を、クラスターランダム化比較試験により検証するものです。

つきましては、在宅訪問薬剤管理指導または居宅療養管理指導に従事しておられる貴会会員の薬剤師の皆様、別添の参加者説明会のご案内を周知していただきたく、ご協力をお願い申し上げる次第です。

大変お忙しいなか誠に恐縮ですが、本研究の趣旨をご理解いただき、ぜひとも本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本研究は、国立長寿医療研究センター倫理・利益相反委員会の承認を得て実施いたします（令和 8 年 5 月 25 日 受付番号 No.2045）。本研究についてご不明な点等がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

謹白

【お問い合わせ先】

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室

担当：研究代表者 溝神 文博 / 特任研究員 田口 怜奈

TEL：0562-46-2311（内線 7237） FAX：0562-48-8895

E-mail：geriatric.pharmacy@ncgg.go.jp

〒474-8511 愛知県大府市森岡町七丁目 430 番地

薬局管理者・薬剤師 各位

**在宅医療に従事する薬剤師を対象とした
多職種連携推進 e-learning プログラム研究
参加者説明会 ご案内とご協力のお願い**

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本研究は、令和7-8年度厚生労働科学研究費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業）「在宅医療における薬剤師の多職種連携によるポリファーマシーへの介入研究（課題番号25KC1008）」の一環として実施されます。

在宅医療を受ける高齢者は、多疾患併存やポリファーマシーを背景に薬物有害事象のリスクが高く、薬剤師による継続的かつ専門的な関与が不可欠です。本研究では、「多職種連携推進のための在宅患者訪問薬剤管理指導ガイド」に基づく e-learning 学習プログラム（スマートフォン用アプリ「ためとこ」を中心に、タブレット・パソコンでも受講可）を開発し、その教育効果をクラスターランダム化比較試験により検証します。

■ 研究の概要

- ・対象：薬局に勤務し、在宅訪問薬剤管理指導または居宅療養管理指導を実施している、または実施予定の薬剤師
- ・内容：e-learning プログラムを受講し、学習前後・行動後のアンケート（各10分程度）にご回答いただきます
- ・受講期間：2026年9月（予定）
- ・学習方法：スマートフォン用アプリ「ためとこ」を中心に学習（タブレット・パソコンでも受講可）

★参加特典：学習を修了されると、公益財団法人日本薬剤師研修センターの研修認定薬剤師制度に対応した**5単位**を取得できます（受講に係る費用は研究費から支出し、参加者の経済的負担はありません）。

※研究の詳細・ご参加の同意は、説明会にてご確認・取得いたします。

なお、当研究室では本研究のほかにも、在宅医療に従事する薬剤師の皆様のご経験を伺うインタビューや、症例の収集を行う研究などを準備しております。これらの関連研究についても、説明会にて概要をご紹介します予定です（各研究への正式なご案内は、準備が整い次第あらためてお送りいたします）。e-learning への参加可否にかかわらず、在宅医療に関心をお持ちの先生方のご参加を歓迎いたします。

■ 説明会の開催について

2026 年 8 月に、オンライン説明会を下記の日程で開催する予定です。

第 1 回：8 月 4 日（火）18:00～19:00

第 2 回：8 月 20 日（木）19:00～20:00

第 3 回：8 月 24 日（月）19:00～20:00

いずれの回も内容は同一です。ご都合のよい回にご参加ください。

ご都合が合わない場合も、後日アーカイブ配信にて視聴いただけます。

参加方法（オンライン接続先等）の詳細は、お申し込みいただいた方へ追ってご案内いたします。

本研究の趣旨をご理解の上、ぜひ参加者説明会へのお申し込みをご検討いただけますと幸いです。また、お手数ですが、関係する薬剤師の皆様への周知にご協力をお願い申し上げます。

【説明会への参加お申し込み】

下記の URL または QR コードから、お申し込みフォームにアクセスしてください。



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScCys8tiiTxgmVW06groY00mL-hQLxAe4INw7aGLE-Zm7hVcg/viewform?usp=preview>

★お申し込みは参加予定の説明会前日までをお願いします。

ご多忙と存じますが、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

<お問い合わせ先>

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室

担当：研究代表者 溝神 文博 / 特任研究員 田口 怜奈

TEL：0562-46-2311（内線 7237） FAX：0562-48-8895

E-mail：geriatric.pharmacy@ncgg.go.jp

〒474-8511 愛知県大府市森岡町七丁目 430 番地

本研究は国立長寿医療研究センター倫理・利益相反委員会の承認を得て実施しています（受付番号 No.2045）。
